



CMU160 CMU161

メモリーユニット

取扱説明書

日本マランツ株式会社

日本マランツ株式会社

本社 〒228 神奈川県横浜市相模大野7丁目35番1号
営業本部 〒150 東京都渋谷区恵比寿南1丁目11番9号

Printed in Japan

154 X 851213

この度は、メモリーユニットCMU160/CMU161をお買い上げいただきましてありがとうございます。

メモリーユニットCMU160/CMU161はC160/C460およびC550専用です。手帳に添って正しく取り付けてください。また、C550にご使用の際はC550取扱説明書をご覧ください。

用意する工具

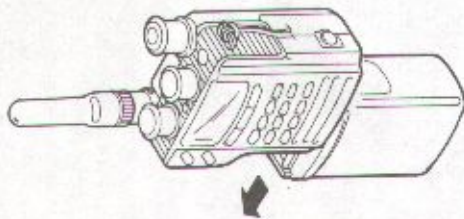
ピンセット等先の細い物。

取り付け前の注意

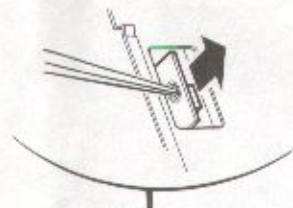
- CMU160/CMU161を無線機に取り付けるときは、必ず無線機の電源スイッチをOFFにしてください。
- CMU160/CMU161の丸穴にピンセットを差し込む時、あまり深く差し込まないでください。
- CMU160/CMU161が破損することがあります。
- CMU160/CMU161を、コネクターの奥まで差し込んでください。
- 確実に差し込まないと誤動作および、故障の原因になります。
- メモリーユニットの面を反対にして取り付けると、本体のコネクターが破損します。絶対逆に取り付けしないでください。

取り付け手順

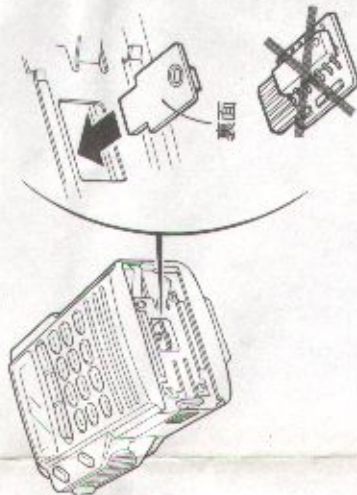
①無線機からバッテリーケースを外します。



②既に、無線機に取り付けられているCMU160/CMU161を外します。図のように、CMU160/CMU161の丸穴にピンセットの先を軽く入れ、引き出してください。



③無線機にCMU160/CMU161を差し込みます。図のように、部品が取り付けられない面（裏面）を上にし、真っ直ぐ差し込んでください。



リセット法

お買い上げ直後のメモリーユニットをC160に装着して電源をONにすると、周波数表示が433.00MHzとなり、点滅します。詳細は、取扱説明書54ページの手順を参照してください。リセット操作を一度行った後は、C460で初使用の際はリセット操作は不要です。

次の手順でリセット操作を行ってください。

【手順】

- リセットモードに入ります。
- FUNCキーを押しながら3SFTキーを押します。
- 表示部、右下（メモリーアドレスの1の位が表示される右下）にドットが表示されて、オールリセット受け付け可能になります。
- 再びリセットモードに入ります。
- FUNCキーを押しながら1POキーを押します。